

# フランス共和国

(French Republic)

## I 概 要

1. 人口 約6,699万人 (2019年1月1日, 仏国立統計経済研究所)	5. 1人当たり国内総生産 (GDP) 42,878ドル (2018, IMF)
2. 面積 54万4,000平方キロメートル (仏本土, 仏国立統計経済研究所)	6. 首都 パリ
3. 政治体制 共和制	7. 通貨単位 ユーロ
4. 言語 フランス語	

《出典》外務省ウェブサイト(<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/france/data.html>) (更新日: 2019年9月20日)

## II 教育の普及状況

教育段階	年	在籍率	在籍率	
			男	女
就学前教育	2016年	105%	105%	105%
初等教育	"	102%	102%	102%
中等教育	"	103%	103%	103%
高等教育	"	64%	58%	71%

(通常の年齢よりも早い又は遅い入学や留年等を理由とする該当年齢以外の在籍者を含む)

## III 教育行政制度

中央には国民教育・青少年・スポーツ省及び高等教育・研究・イノベーション省が置かれ、前者は就学前教育から中等教育を、後者は高等教育を所管し、それぞれの教育政策の立案と実施を行っている。中央の権限は地方に分散しており、国の出先機関として地方に置かれる大学区事務局を通じて行使されている。

教育行政を行うに当たり、地方行政区画である地域圏と一致する17の地域圏教育区が設けられ、地域圏教育区はさらに大学区と呼ばれる30の教育行政の区画に分けられている。

学校の設置、施設・整備は地方公共団体(小学校は市町村, コレージュは県, リセは地域圏)が所管している。

## IV 学校体系

(学年暦:9月～翌年7月)

### 1. 就学前教育

就学前教育は、幼稚園又は小学校付設の幼児学級・幼児部で、2～5歳の幼児を対象として行われる。

### 2. 義務教育

義務教育は3～16歳の13年である。また、16～18歳は教育・訓練等に従事することが義務付けられている。

### 3. 初等教育

初等教育は、6～10歳の児童を対象に5年間、小学校で行われる。

### 4. 中等教育

前期中等教育は、11～14歳の生徒を対象に4年間、コレッジで行われる。前期中等教育の修了は、前期中等教育修了国家免状(DNB)により認定される。ただし、同免状の取得は後期中等教育への進学のための要件とはなっていない。

後期中等教育は、リセ(3年)及び職業リセ(2～3年)で行われる。リセでは、第2学年以降、普通教育課程と技術教育課程に分かれ、第3学年終了時にバカロレア(中等教育修了資格と高等教育入学資格を兼ねる国家資格)の取得試験を受験する。普通教育課程の生徒は普通バカロレア、技術教育課程の生徒は技術バカロレアをそれぞれ取得する。職業リセには、主に、職業適任証(CAP)取得課程(2年)及び職業バカロレア取得課程(3年)が置かれる。

### 5. 高等教育

高等教育は、大学、大学付設技術短期大学部、グランゼコール、リセ付設のグランゼコール準備級及び中級技術者養成課程等で行われる。また、教員養成機関として、大学に付設された国立高等教職学院がある。大学では、原則としてバカロレア取得者を無選抜で受け入れる。大学以外の高等教育機関では、バカロレアの取得とともに選考や選抜試験が実施される。グランゼコールへの入学に当たっては、グランゼコール準備級を経て各学校の入学者選抜試験を受験する(準備級を経ず直接入学できる学校もある)。

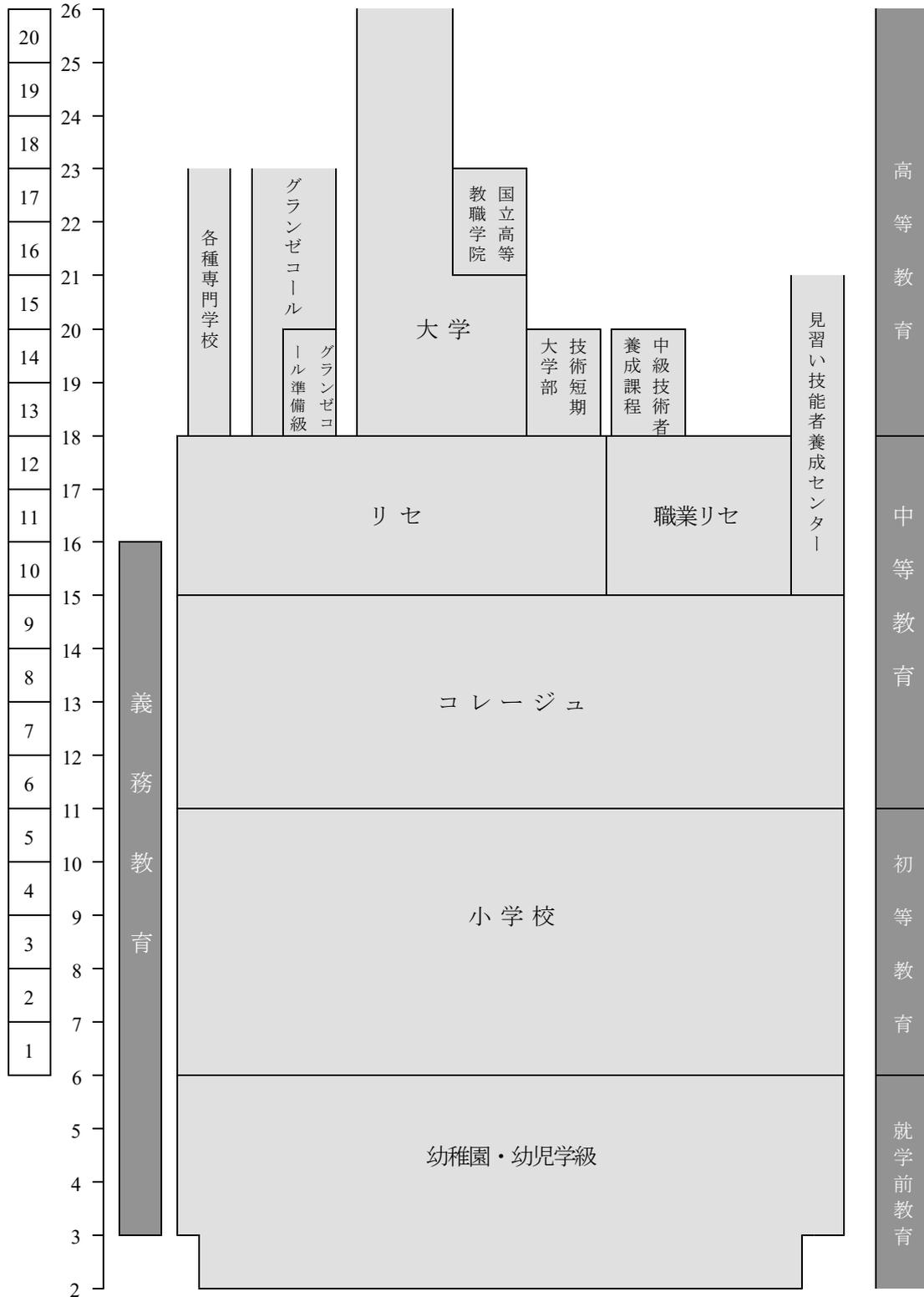
大学では、学士課程(3年)、修士課程(2年)、博士課程(3年)が置かれる。高等教育2年を修了した者を対象とする職業リサンス課程(1年)もある。技術短期大学部及び中級技術者養成課程では短期高等教育課程(2年)が置かれ、終了時にはそれぞれ大学技術教育免状(DUT)、中級技術者資格(BTS)が授与される。グランゼコールでは3～5年の課程が置かれ、修了時にはディプロムが授与される。

#### 《参考資料》

- ・国民教育・青少年省ウェブサイト(<http://www.education.gouv.fr/>) (2019年9月6日閲覧)
- ・高等教育・研究・イノベーション省ウェブサイト(<http://www.enseignementsup-recherche.gouv.fr/>) (2019年9月6日閲覧)
- ・公的サービスウェブサイト(<https://www.service-public.fr/>) (2021年6月7日閲覧)

## V 学校系統図

学 年 年 齢



V 学校系統図

